

授業コード	D8035XA		
科目名	企業と倫理		
担当者	牧野 廣義		
単位数	2	レベル	2
開講期間	2015年度 前期	開講曜日	水曜3限
開講キャンパス	本キャンパス		
授業の到達目標およびテーマ	テーマ: 企業の社会的責任 今日、企業が社会の中で果たす役割はきわめて大きい。にもかかわらず、企業犯罪や企業の不祥事が絶えない。その中で企業の社会的責任やコンプライアンス(法令遵守体制)が厳しく問われている。 この授業では、企業倫理学の知識を学ぶとともに、企業に関する倫理問題を具体的に考えることを目標とする。		
授業の概要	この授業では、企業倫理の基本となる事柄を説明するとともに、企業いかにして社会の期待に応えるかという視点から「企業の社会的責任」を考える。		
授業計画	第1回 企業倫理とは何か 第2回 福島第一原発事故と企業倫理 第3回 JR西日本と宝塚線脱線事故 第4回 ブラック企業と企業倫理 第5回 ビジネス倫理学とステイクホルダー理論 第6回 日本での企業の社会的責任論 第7回 CSRの国際的動向 第8回 社会的責任の国際標準化 第9回 企業の社会的責任レポート 第10回 ステイクホルダー行動主義(1)株主行動主義 第11回 ステイクホルダー行動主義(2)消費者行動主義 第12回 ステイクホルダー行動主義(3)労働者行動主義 第13回 雇用問題と企業の社会的責任 第14回 環境問題と企業の社会的責任 第15回 企業の社会的責任(まとめ)		
授業外学習(予習・復習)	日常的に企業に関する情報を収集することが必要である。授業の復習としては、①授業中に配布する資料の再読、キーワードの確認、②分からない言葉を調べる、③授業内容の整理、④自分の意見をまとめておくこと、が必要である。		
授業の方法と学習上の留意点	1. 授業中に資料を配付して、それを使って講義を行う。 2. 授業で取り上げた問題について、受講者の意見・感想・疑問を書いてもらう。		
成績評価基準	1. 成績評価は前期末試験で行う。 2. 出席回数は評価の基準にしない。 3. 授業中に書いてもらう、質問への解答や意見・感想・疑問、および授業態度を成績評価に加味することがある。		
教科書	使用しない。		
参考文献	授業中に指示する。		
関連して受講することが望ましい科目			
シラバス分野	学科科目		